

## 2013年度第2回執行理事会議事録

期 日：2013年6月8日（土）13:00～16:40

場 所：地質学会事務局

出席者：石渡会長 齋藤常務理事 伊藤 坂口 内藤  
平田 松田 山路 山本、(事務局) 橋辺

欠席者(委任状提出、未記入議場委任)：ウォリス副会  
長 渡部副会長(石渡会長) 井龍(齋藤常務)  
高木 中澤 西 星 保柳 山口

\*定足数(12, 委任状含む)に対し、出席者9名、委  
任状9名、合計18名の出席。

\*前回議事録の確認 小修整の上承認された。

### I 審議事項

#### 1. 学術大会講演申込異議申し立てに関する処理機構 規則の改正

任意団体からの規則を法人の規則として、条文中  
の以下の文言を修正変更する。

日本地質学会 → 一般社団法人日本地質学  
会：規則名称、第1条、第2条

規約 → 規則：第1条

評議員会 → 理事会：第4条1項・2項2号・  
4項・5項

付則追加：法人の規則として一部改正  
上記了承し、理事会に諮ることとした。

#### 2. 選挙管理委員候補者ならびに立会人の選出

・選挙管理委員5名(役員、代議員以外の正会員)

執行理事会で候補者案を作成し、理事会のメール審  
議に付す。

6月末までに決定→7月選挙管理委員会→9月号News  
誌告示

・立会人2名 → 執行理事会選出につき、候補者を  
選出する。

#### 3. 地質学雑誌投稿編集規則の改定：図版の廃止につ いて(山路)

現在では紙質も向上し、図版として別頁扱いする  
必要がない、図版の利用も減り、かつ編集の手間の  
みかかることから、廃止することで編集委員会の意  
見がまとまったことが編集委員長から説明され、廃  
止が了承された。

#### 4. 第2回G-EVER国際シンポジウム、ならびに第1回 IUGS・日本学術会議国際ワークショップについて、 改めて共催の依頼がありました。

#### 5. 文科省、「一家に1枚」ポスターの企画提案につ いて

内藤広報委員長より原案の提案があり、一部修正  
のうえ応募することが了承された。

#### 6. HPへの掲載事項の検討、英語HPの項目検討につ いて

内藤広報委員長より原案提案があり、修正のうえ

外部委託するなどして進めてもらうことので承され  
た。

#### 7. その他

##### 1) 原子力規制委員会の評価会合に関して

学会推薦の委員から学会に対するコメントと要望  
が寄せられた。学会として断層調査の現状について  
情報交換の場を設けることなど、仙台大会での実施  
を検討する。

##### 2) 各賞に関して

2012年度の各賞選考検討委員よりコメントが寄せ  
られ、とくに学会賞ほか三賞のあり方について議論  
した。

### II 報告事項

#### (1) 全体的報告

##### 1. 原子力規制委員会の評価会合について(齋藤常 務)

学会から推薦した藤本理事からコメントと要望  
が寄せられた。

##### 2. 各賞、とくに3賞に関して

2012年度各賞選考検討委員からコメントが寄せ  
られた。→ 審議事項へ

##### 3. 地質・地盤情報活用促進に関する法整備推進協 議会、WGの委員推薦(齋藤常務)

利活用WG：松浦一樹会員(ダイヤコンサルタント)、  
広報WG：澤口 隆会員(東洋大)

#### (2) 運営財政部会：総務委員会(西・山本)

<共催・後援依頼、他団体の募集等>

##### 1. ゼオライト学会より、第29回 ゼオライト研究発 表会(11/27-28)の協賛依頼→承諾

##### 2. 新潟大学学術情報基盤機構旭町学術資料展示館 より企画展示「微化石展—地層の中の小さな芸術 品—」(7/17~8/30)の後援依頼→承諾

##### 3. 室戸ジオパークサマースクール2013実行委員会 (8/8-8/9)より、同サマースクール(小中高生対 象)への後援名義使用の依頼→承諾

##### 4. 第11回高校生科学技術チャレンジJSEC2013の後 援依頼(作品募集期2013/9/1-2013/10/上旬)→ 例年通り承諾

##### 5. 文部科学大臣表彰科学技術賞および若手科学賞 受賞候補者の推薦(〆切7/17, 学会, 〆切7/5)→ HP, geo-flash 掲載

<会員>

##### 1. 今月の入会者(15名)

正会員(6名)：時実良典, 高橋利宏, 濱田真理,  
角谷大輔, 服部恵子, 亀山 瞬

正(院割)会員(7名)：大野卓也, 松井浩紀, 飯  
塚亮太, 酒向和希, 藤井美南, 仁田 彩, 内村仁  
美

- 正〔学部割〕 会員（2名）：熊谷祐穂，大関 萌
2. 今月の退会者  
正会員（1名）後閑友裕
3. 今月の逝去者（3名）  
正会員：西木敏夫（1月30日） 沢野 弘（5月9日） 福田 理（6月3日）
4. 2013年1月末日会員数  
賛助:26 名誉:69 正会員:3784(正会員: 3679, 正(院割) 会員:103, 正(学部割) 会員: 2 合計 3879 (昨年比 -119)

<会計>

- ・講師ならびに担当理事からの要請により、研修会講師の謝金について検討した。
- ・朝日新聞出版社分冊百科編集部より、地球史をテーマにした分冊百科シリーズ（週刊全50冊）の読者プレゼントとして、地質学会とのコラボでフィールドノートを配布したい(予定部数1万~1万5千)、価格単価は200円未満でとの要請があった。現在、要望の価格に見合ったものが提供できるかどうか、印刷所との間で紙やページ数、製本の装丁などを検討中、近々に同社に提案する見込み。

(3) 広報部会：広報委員会（内藤・松田）

- 1) 学会HP日本語ページに「名誉会員」ページを追加
- 2) 英語HPの項目検討→審議事項へ
- 3) 「一家に一枚」ポスター，自然災害をテーマに原案作成→審議事項へ
- 4) 仙台大会プレスリリース特筆すべき研究成果推薦の依頼。行事委員会と相談して効果的な方策を練る。

- 5) ジオルジュの博物館ストアでの販売を交渉中

(4) 学術研究部会：行事委員会（星）

(5) 学術研究部会：国際交流委員会（井龍）

(6) 編集出版部会：地質学雑誌編集委員会（山路）

- 1) 編集状況報告（6月4日現在）
  - ・2013年度投稿論文 総数39編 [論説18 (和文17 英文1)・総説1 (和文1)・報告4 (和文4)・ノート1 (和文1)・口絵3 (和文2, 英文1)・巡検案内書12] 査読中34編 (巡検案内書を含む)
  - 受理済み17編(うち通常号3 特集号11 案内書3)
- 2) 掲載状況
  - ・119巻6月号：通常号（約60頁：45頁校正中）
  - ・119巻7月号：特集号「東北日本弧における活火山の長期活動評価」
  - ・仙台大会巡検案内書：119巻8月号へ CD-ROMを添付するため，受理になった原稿から順に入稿作業を開始した
- 3) その他
  1. 投稿原稿が不足気味、呼びかけが必要
  2. イレギュラーな投稿者への対応
  3. 地質学史に関する原稿への対応 取扱い方法等

を編集委員会で検討中。

- (7) 編集出版部会：Island Arc編集委員会（伊藤）
- ・編集状況ほか報告 特集号が2件新規提案あり進行中。IFが近いうちに発表される。

- (8) 編集出版部会：企画出版委員会（山口・保柳）
- ・電子出版物「地学を楽しく」の再提出原稿、チェック中（井龍理事校閲担当）。

- ・たんけんマップ「富士山・青木ヶ原」、編集担当を協議中
- ・超地球史年表、2名に査読依頼、うち1名から査読結果提出済み（状況変わらず）
- ・自然公園財団から依頼されたリーフレット紹介記事(斎藤常務理事執筆)は国立公園713号に掲載された。

(9) 社会貢献部会（高木・平田・中澤・保柳）

- ・2013年度春季地質調査の研修(5/27-5/31)は、事故なく無事終了したとの報告があった。

(10) ジオパーク支援委員会（高木）

- ・第14回地震火山子どもサマースクール（8月3日～4日）：伊豆半島ジオパークで開催。高木理事に代わって、川辺理事が参加予定。

(11) 地学オリンピック支援委員会（平田）

- ・支援委員会第7回の議事録
- ・「地学オリンピック予選試験問題評価と要望」を提出した

以上

2013年6月20日

一般社団法人日本地質学会執行理事会  
会長（代表理事） 石渡 明  
署名人 執行理事 斎藤 眞